

— パブリックコメント —
第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」(素案)
に対するご意見と町の考え方

第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」の策定にあたり、その(素案)に対して皆様からいただいた意見の概要と町の考え方を次のとおり公表します。

◎意見聴取の概要

計画名	第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」(素案)
内容	○第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」(素案)に対するご意見をお聞きます。 ※第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」は、質の高い、きめ細かな住民サービスを今後も安定的に提供していくため、健全で持続可能な行財政運営の実現を目指し、策定するものです。 ○策定時期: 令和5年3月 ○計画期間: 令和5年度～令和9年度
期間	令和5年3月6日(月)～3月17日(金)
提出数	4人から、34件の意見が提出されました。

◎パブリックコメントの結果

区 分	件数(種類)
アクションプログラム(素案)に対する意見	34件(24種類)

◎留意事項

○内容が類似するご意見については、同じ欄に記載し、町の考え方も集約して記載しています。

①計画(素案)に関するご意見、ご提案

No.	改革項目No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
1	数値目標	「標準財政規模」の額を明記する。	1	ご指摘のとおり、明記いたします。
2	数値目標	財政調整基金の残高確保のためとあるが、それを目的とするのではなく、住民サービスの向上を目的としているのなら、町民のための施策に必要なお金は使うべき。	1	一定額(10億円)の残高を確保しようとする目的は、適正基準とされる金額を維持し、年度中の経済情勢等の変化や不測の事態への適切な対応を可能にするためです。「住民サービスの向上」のために、その前提となる限りある財源を有効活用し、住民の皆さまに必要とされる効果的な事業を展開していきます。
3	数値目標	経済情勢等の変化や不測の事態への対応とはどのような事を考えて10億円確保することになったのですか。また、10億円の数字は何を基準としているのですか。	1	新たな行政需要に適切に応えるとともに、災害や一般の感染症対策のような不測の事態にもしっかりと対応できるように一定額(10億円)を確保しようとするものです。また、10億円の数字については、一般的な財政調整基金の適正規模とされる「標準財政規模(約90億円)の10%～20%」を基準としております。
4	方向性	「事務の改善」で電子化することによって人員を減らし、住民サービス低下につながるないようにしていただきたい。	1	事務の改善では電子化を含め、効率的に働く環境を整えることで、職員の働き方改革を進め、それが住民サービスの向上に資するよう取り組んでまいります。ご指摘のとおり、単なる人員削減にならないよう留意し、職員の適正管理・配置を徹底いたします。
5	方向性	「住民サービス」の向上としているが、事業の見直し、受益者負担を前提とした実施や検討がなされているように思われる。「見直し」が「切り捨て」とならないようにして下さい。	1	健全で持続可能な財政運営の実現に向け、「事業の見直し」や「受益者負担の適正化」などの項目と合わせて、「住民サービスの向上」に向けた各改革項目にも取り組んでまいります。

No.	改革項目No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
6	各改革項目による効果額(集計)	効果額「-」の部分も公表してほしい。	1	効果額「-」の部分については、非公表ではなく、現時点で効果額の算定が難しいため「-」表記としております。
7	1	SDGsの項目の17番もあてはまると思います。	1	ご指摘のとおり、17番を追加いたします。
8	5	キャッシュレスを利用できない住民の対応は残してください。	1	現時点でキャッシュレスに一本化する想定ではありませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。
9	6	施設予約について、予約システムを導入すれば今よりどう良くなるのか具体的に示して進めてほしい。	1	現在、「ひまわりドーム」のみ利用予約システムを導入していますが、その他の施設においても導入できれば、「ひまわりドーム」と同様、オンライン予約やキャッシュレス化といった利便性の向上が図られます。
10	22	現場の意見をよく聞いてほしい。	1	ご指摘のとおり、現場の意見を聞きながら進めてまいります。
11	27	所管部課の表記が少しわかりにくいと思う。	1	「所管部課」欄については、全ての項目において、上から「所管部」、「所管課」の順で表記しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
12	30	自校調理方式とともに地場産の良さを考えていただきたい。地場産にすると旬のもの(栄養価の高い)がとれ、値段も安い。遠距離からでなく、子どもたちが住む所でとれたものを食べることは、子どもたちの命と健康と食育につながると思います。	2	安定した供給が実現できる範囲で、地域食材を使った給食提供は定期的実施しております。いただいたご意見も参考にしつつ、学校給食の提供手法等について検討してまいります。
13		自校調理方式を維持しながら、地産地消、安全・安心な給食の追求をすることで、熊取を中心とした地域の農業を守ってほしい。小麦などの自給の栽培を進め、学校給食に使うしてほしい。引いては自給率を上げる効果も期待できるのではないか。		
14	37	ひまわりバスの無償化を継続して利便性も高めてほしい。	1	令和5年度は無償運行を継続しますが、それ以降については、今後の地域公共交通のあり方の検討の中で、議論を進めてまいります。
15	39	Wi-Fi環境の整備を充実してください。	2	適宜、検討してまいります。
16		町民が利用する施設(煉瓦館、公民館など)にWi-Fi環境を整えてほしい。		
17	43	平和バスツアーについて、初めて聞いた。平和宣言をしている町としての取組を知らせてほしい。	2	広報やホームページにて周知を行ってまいりましたが、より一層皆さまに知っていただけるよう、平和推進事業についての周知・PR方法を工夫をしながら、啓発を行ってまいります。
18		平和事業関連の見直しの検討はどのようにですか。		
19	46	就学援助費は今の認定基準を維持してほしい。	3	就学援助費の見直しにあたっては、生活に困窮されている家庭に適切に援助が届けられるよう見直しを検討するものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。
20		コロナ禍以降、物価高騰などにより失業や正規の職につけない等、生活に困窮している実態をつかみ認定基準を下げないでください。		
21		親世代の多くが低賃金、物価高で苦しい生活を強いられている現在、基準の見直しで、そのような家庭を増やすことのないようにして下さい。支給項目などを拡大してください。		

No.	改革項目No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
22	47	全小学校プール開放の実施が望ましい。近くにあることから子どもたちは通えるが、遠い学校まで行くことは危険であり、行くのをあきらめるのではないだろうか。	2	利用者数の減少、熱中症リスクによる開放の中止、監視員の確保の問題など、昨今の利用状況等を踏まえながら、検討を行ってまいります。
23		夏休みのプール開放は各小学校でしてほしい。通学している学校のプールということで、安心して行かせることができる。長い夏休み、プールに入る機会を奪わないでほしい。		
24	49	これ以上、公立保育所の民営化をすることは町として保育・幼児教育を放棄する方針ですか？民間が撤退することになれば親も子ども路頭に迷う。	3	子どもの人口や入所の動向、保育サービスのニーズなどを踏まえ、持続可能な形で充実した保育サービスが提供していけるように保育所運営の形態を検討する中で議論を行ってまいります。
25		西保育所が民営化されて町立保育所は3園のみ。これ以上町立保育所はなくさないでほしい。		
26		民営化により利益優先にして質の低下が心配される。西保育園の保育士や親の意見を聞き取り、子どもたちにとってゆとりがあり安心安全を期待します。		
27	55	議員はこれ以上減らさないで下さい。住民の声が届きにくくなり、行政のチェックが不十分になることが危惧されます。	2	議員定数の妥当性については、時勢に応じて慎重に検討し、必要な対応を行ってまいります。
28		議員は町民の声を代表するもの。削減は町民の声が町政へ届きにくくなる。		
29	62、74	ふるさと納税に人と時間とお金をかけずに住民サービスの向上に重点を置いて下さい。	1	ふるさと納税に係る業務の執行については、最小の経費で最大の効果が得られるよう努めております。加えて、現在、ふるさと応援寄附金については、町の貴重な財源となっており、いただいた寄附金については、定住魅力あるまちづくりの推進のために有効的に活用してまいります。
30	76	公民館、町民会館などの利用料は引き上げないでほしい。近隣市町村と比べても安いとは言えない。むしろ高いと思う。	1	受益者負担の公平性を確保するという視点や施設維持・サービスに要するコスト、また近隣市町の状況等を確認しながら適正な使用料等の見直しを進めてまいります。
31	77	ここ数年、料金が確実に上がっているようです。水道は生命を守る視点が抜けると人権上の問題だと思えます。	1	上水道料金については、今回の行革プランには掲げておりません。なお、令和3年4月1日から大阪広域水道企業団と統合し、現在は「大阪広域水道企業団熊取センター」が水道事業を行っており、運営主体は町ではなくなっているため、ご理解いただきますようお願いいたします。
32	79	正規の職員より非正規の方が多い現状を改善していただきたい。緊急時、災害等、住民相談・問い合わせ手続きができるよう考えてください。	2	事業の見直し、廃止、縮小などにより、会計年度任用職員の適正配置に努めるとともに、正規職員については、業務の性質、年齢構成等に留意し、将来的にも行政サービスの低下とならないよう配慮しながら適正管理を行ってまいります。
33		非正規職員が多過ぎる。正規職員を増やして住民サービスの低下がないようにしてほしい。		
34	別表2-1 別表2-2	表の黒塗りされている所も「効果額の総計」と同じようにすればより強調されると思う。	1	最も強調したい部分との区別化を図っておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。